

## 青少年を囲むシンポジウム

平成19年11月6日火曜日、東京都青少年・治安対策本部主催の「平成19年度東京都・区市町村青少年行政事務主管課職員研究協議会『青少年を囲むシンポジウム』」が開催されました。

今回の協働では、当会の青少年問題アドバイザーの山崎洋子がコーディネーターとして司会を勤め、6人中5人の青少年が当会の青少年育成部門を通じパネリストとして参加しました。



青少年たちは勇気を持って、「どのようなきっかけで非行に走ったのか?」、「どのようなきっかけで更生できたのか?」などの質問に対し、赤裸々に自身の体験を語りました。中には、彼らの境遇に涙ぐむ参加者もみられました。

初の試みということでありましたが、青少年たちの日頃の思いや感じていることが参加者（保護司が主体）の心にも響いたようです。シンポジウム終了後は青少年に握手を求める列が出来ました。

行政がこのような施策を行うことは青少年、参加者双方にとって非常に有意義であると感じました。

当会の考える青少年育成とは、継続的な更生、及び将来的な犯罪抑止の観点から青少年の早い時期から多くの大人が関わり、彼らを温かく、時には厳しく見守っていくことが重要であると考えています。